

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

平成 31 年 4 月 12 日

盛岡市議会議長

天 沼 久 純 様

議員氏名

鈴木 努



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により平成30年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主たる支出の内訳
収入	政務活動費 ①	600,000 円	
	調査研究費	70,530 円	会派視察交通費等
支出	研修費	17,600 円	市政調査会拠出金, 農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金
	広報費	362,880 円	広報印刷費用
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	451,010 円	
	差引残余 ①-②	148,990 円	

様式第5号

政務活動費出納簿

【平成30年度分】

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳									
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
H30. 4. 10	政務活動費交付金	300,000											
H30. 4. 20	議会広報印刷代		90,720			90,720							
H30. 7. 20	市政調査会拠出金		5,000		5,000								
H30. 8. 2	議会広報印刷代		90,720			90,720							
H30. 10. 10	政務活動費交付金	300,000											
H30. 10. 15	農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金		3,600		3,600								
H30. 10. 24	議会広報印刷代		90,720			90,720							
H30. 11. 12	会派視察交通費等		70,530	70,530									
H31. 1. 16	市政調査会拠出金		9,000		9,000								
H31. 2. 8	議会広報印刷代		90,720			90,720							
	経費小計			70,530	17,600	362,880							
	合計額	600,000	451,010	差引残余額							148,990		

様式第6号


政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H30年11月12日	70,530 円	会派視察	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	70,530 /円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成30年 11月12日
支出証拠書類の額面金額	70530 円		
支出按分率 (※按分が必要な場合)			
政務活動費支出金額	70530 円		
<p>【支払概要】 JR券盛岡～京都、名古屋、小田原、渋川55550円</p> <p>11月14日 名古屋リパティホテル 8280円</p> <p>11月15日 ルートイン渋川 6700円</p>			
領収書等添付欄		<input type="checkbox"/> 別紙に添付	

領 収 書 (お客様控)		No 056196						
<div style="font-size: 1.5em; font-weight: bold;">金 額</div> <table border="1" style="margin: 0 auto; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;">百</td> <td style="width: 20px;">千</td> <td style="width: 20px;">円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 1.5em;">7</td> <td style="font-size: 1.5em;">0</td> <td style="font-size: 1.5em;">530</td> </tr> </table> 円也			百	千	円	7	0	530
百	千	円						
7	0	530						
但しJR券(盛岡～京都、名古屋、小田原、渋川)55550円 名古屋リパティホテル 8280円 ルートイン渋川 6700円 上記の通り領収いたしました。								
2018年 11月 12日								
株式会社コーポトラベル東北		営業所 いわた 担当者印						
■ コーポトラベルみやぎ 仙台市泉区旭丘2-22-2 TEL 022 (717) 5081 ■ コーポトラベルせらび白石 白石市八幡町11-1 TEL 0224 (22) 5030	■ コーポトラベルいわて 盛岡市仙北3-8-20 TEL 019 (631) 2671 ■ コーポトラベルやまがた 鶴岡市余慶町1-2(江び内) TEL 0235 (25) 0612							



※この用紙は再生紙を使用しています。

日本共産党盛岡市議団会派行政視察行程表

<枚方市, 小田原市, 渋川市>

【11月14日(水)】

盛岡駅 (8:01)	—	はやぶさ8号	—	(10:32)	東京駅
東京駅 (10:40)	—	のぞみ323号	—	(12:58)	京都駅
《昼食：車内で各自》					
京都駅 (13:12)	—	近鉄特急(京都-橿原神宮前)	—	(13:21)	近鉄丹波橋駅
近鉄丹波橋駅 (13:21)	—	徒歩180m	—	(13:25)	丹波橋駅
丹波橋駅 (13:33)	—	京阪本線特急・淀屋橋行	—	(13:52)	枚方市駅

枚方市 様視察(14:00~15:30) ○障がい児通学支援事業をはじめとする障がい児支援施策について
 〒573-8666 大阪府枚方市大垣内町2丁目1番20号 Tel:072-841-1528
 * 駅から徒歩5分程度 * 向かって左側(別館建物)花壇前にて待ち合わせ * 手土産不要

枚方市駅 (15:51)	—	京阪本線特急・出町柳行	—	(16:10)	丹波橋駅
丹波橋駅 (16:10)	—	徒歩180m	—	(16:15)	近鉄丹波橋駅
近鉄丹波橋駅 (16:27)	—	近鉄京都線急行・京都行	—	(16:36)	京都駅
京都駅 (16:56)	—	のぞみ36号	—	(17:31)	名古屋駅

《宿泊》名古屋リパティホテル

【11月15日(木)】

名古屋駅 (8:26)	—	ひかり508号	—	(8:45)	豊橋駅
豊橋駅 (9:02)	—	こだま636号	—	(10:39)	小田原駅
《昼食：小田原市内で各自》					
小田原駅 (13:00)	—	タクシー2.2km	—	(13:10)	小田原市役所

小田原市 様視察(13:15~15:15)
 ○生活保護行政について、「生活保護行政のあり方検討会」からの提案を踏まえた改善状況について
 〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300番地 Tel:0465-33-1761

小田原市役所 (15:30)	—	タクシー2.2km	—	(15:40)	小田原駅
小田原駅 (15:42)	—	こだま656号	—	(16:16)	東京駅
東京駅 (16:32)	—	はくたか571号	—	(17:22)	高崎駅
高崎駅 (18:10)	—	JR吾妻線・大前行	—	(18:36)	渋川駅

《宿泊》ホテルルートイン渋川

【11月16日(金)】

ホテル (9:45)	—	議会公用車	—	(9:55)	渋川市役所
--------------	---	-------	---	----------	-------

渋川市 様視察(10:00~12:00) ○学校給食費の完全無料化について
 〒377-8501 群馬県渋川市石原80番地 Tel:0279-22-2483

渋川市役所 (12:00)	—	議会公用車	—	(12:10)	渋川駅
《昼食：渋川駅周辺で各自》					

《以降時間変更の可能性あり》

渋川駅 (13:47)	—	特急草津2号	—	(14:59)	大宮駅
大宮駅 (15:46)	—	はやぶさ27号	—	(17:33)	盛岡駅

視察等概要書

議員氏名 鈴木 努

会派名	日本共産党盛岡市議会議員団
実施日	11月14日
参加者	庄子春治 高橋和夫 鈴木礼子 神部伸也 鈴木努
視察先および 調査項目	枚方市 障がい児施策について
視察の概要 および所感	<p>「自立支援給付」と「地域支援事業」が柱となっており、「自立支援給付」はどここの自治体でも同じメニューが提供される一方で、「地域生活支援事業」は、実施主体が市町村となっています。取り組むべき内容は地域の実情に応じて運用する制度となっており、自治体によってサービスのメニューや利用料などを決め運用されています。枚方市では、その「地域支援事業」の中に通学支援を取り入れていました。</p> <p>障害者自立支援法が導入された2016年から各市の状況により、運用が可能となり、障害をもつ子どもの保護者からも送迎についての相談も寄せられ、困っている方が誰でも利用できる制度が必要だということで通学支援事業が始められました。そこには、福祉と教育の分野での線引きが難しいという課題もあり、福祉サイドからすれば、通学支援は学校制度の中の問題ではないかという考えと、一方で教育の側からは「門から中が学校教育」という考えがあり、通学支援が宙に浮いた状態となっていました。それでは、根本的な問題の解決にならないからとそこを穴埋めする制度が必要とのことで開始された制度で、まさに、困っている方、住民の立場に立って制度が実施されたものだと感じたものです。</p>
【添付資料】	

視察等概要書

議員氏名 鈴木 努

会派名	日本共産党盛岡市議会議員団
実施日	11月15日
参加者	庄子春治 高橋和夫 鈴木礼子 神部伸也 鈴木努
視察先および調査項目	小田原市 生活保護行政について
視察の概要および所感	<p>2017年の生活保護の「ジャンパー事件」が報道され、その後、有識者5名に市職員も加わり「生活保護のあり方検討委員会」が計4回開かれ、同年4月に提言がまとめられ、生活保護行政の改善が行われていました。</p> <p>改善策の大きな柱として、援助の専門性を高める研修や連携による学びの場の質的転換、利用者の視点に立った生活保護業務の見直し、利用者寄り添い、ケースワーカーが職務に専念できる体制づくり、自立の概念を広げ、組織目標として自立支援の取り組みを掲げること、市民に開かれた生活保護を実現する、という5つが掲げられ生活保護行政の改善の取り組みが行われていました。</p> <p>そのもとで、ケースワーカーが利用者寄り添い職務に専念できる環境を整えるため、社会福祉法に基づく職員配置の見直しや年齢構成のバランスや女性職員の増員などが行われ、業務内容についてもケースワーカーが孤立することがないように2人で2地区を担当する制度を試行的に実施し課全体や関係課、関係機関との連携も含めた利用者への支援体制を構築していました。さらに市長とケースワーカーとの懇談会が行われ、重要でありながら評価されにくい職場を市長などがサポートする体制が構築されていました。</p>
	【添付資料】

視察等概要書

議員氏名 鈴木 努

会派名	日本共産党盛岡市議会議員団
実施日	11月16日
参加者	高橋和夫 鈴木礼子 神部伸也 鈴木努
視察先および調査項目	渋川市 学校給食の無償化について
視察の概要および所感	<p>渋川市では、2016年4月から学校給食費の約30%を公費負担とし、第3子以降の給食費の全額公費負担を開始していました。この取り組みが行われた背景には、前市長が、「子どもを育てるなら渋川市、教育を受けるなら渋川市」という考えのもと、さらに、子育て支援の充実を進め若い世代が定住できるよう実施したとのこと。そして、翌年の2017年4月からは、完全無料としました。これも、やるのであれば完全無料だという市長の判断だったということです。始めた当初は、「このような財源があれば、別のことができる」と疑問の声が議会などでも上がったそうですが、今は、子育てを応援するという観点から議会全体も後押しをして取り組んでいるとのことでした。</p> <p>群馬県では、給食費の完全無料化、あるいは一部補助など取り組みが広がっています。35自治体のうち小中学校の完全無料化が9自治体、一部補助は13自治体に着実に前進しているとのこと。</p>
【添付資料】	

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----


支出年月日	支出金額	摘 要	備考
H30. 7. 20	5,000 円	市政調査会拠出金	
H30. 10. 15	3,600 円	農林畜産業を守る議員懇談会拠出金	
H31. 1. 16	9,000 円	市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	17,600 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	平成30年 7月20日
------	-----	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	5000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	5000	円
【支払概要】平成30年度市政調査会 拠出金5000円		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

<table border="1"><tr><td>領 収 書</td></tr></table>	領 収 書
領 収 書	
鈴木 努 様	
一金 5,000円 也	
平成30年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。	
平成30年7月20日	
盛岡市市政調査会 会長 菊田	
	

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	H30.10.15
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	3,600	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	3,600	円
【支払概要】		
平成30年度農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書

//

鈴木 努 様

金 3,600円 也

平成30年度農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金として、上記のとおり受領しました。

平成30年10月15日

農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会
会長 藤 澤 由 蔵

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	H31. 1. 16
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	9,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	9,000	円
【支払概要】		
平成30年度市政調査会拠出金		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書
<p>鈴木 努 様</p> <p>一金 9,000円 也</p> <p>平成30年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。</p> <p>平成31年1月16日</p> <p>盛岡市市政調査会 会長 菊田 隆</p>

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H30年4月20日	90,720 円	広報印刷代 (NO.325)	
H30年8月2日	90,720 円	" (NO.326)	
H30年10月24日	90,720 円	" (NO.327)	
H31年2月8日	90,720 円	" (NO.328)	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	362,880 円		

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成30年4月20日
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	90720	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	90720	円
【支払概要】 広報印刷代 90720円 ① 6円 × 14000部 + 税 = 90720円		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収書

No 010765

鈴木努 様

¥ 90720 *

但会報市議団ニュースNo.325印刷代として
上記の金額正に領収しました。



内消費税等	6720 円
金種	現金
小切手	
振込	
手形	
相殺	

30年4月20日

 **河北印刷株式会社**
〒020-0015 盛岡市本町通2丁目3番7号 Tel. 019-623-4256



※扱者印なきものは無効といたします。



こんにちは

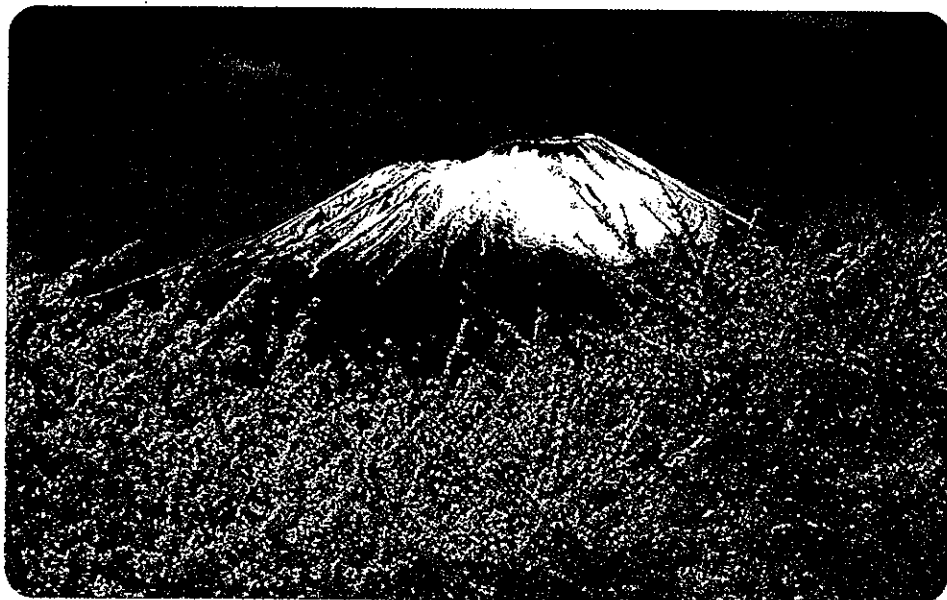
日本共産党
市議会議員

鈴木

努

すずき つとむ

医療費助成、中学校卒業まで拡大!



浜民から望む岩手山

中学生医療費助成へ約8千万円予算化

盛岡市は2018年度予算に、「中学生医療費給付事業」として7988万5千円を盛り込み、4月から医療費助成の対象を中学生まで拡大しました。県内では、「高校卒業まで」が17自治体と大きく拡大している中で盛岡市もようやく中学生まで助成対象を拡大しました。

市民運動と党市議団の論戦実る

この間、「中学校卒業まで窓口負担なしの医療費無料化を!」を掲げた署名など「岩手の会」「盛岡の会」の皆さんが取り組んできた市民運動が実を結びました。また、日本共産党盛岡市議団は、毎回の議会質問で取り上げて対象拡大を求めてきました。

「現物給付」の拡大を求める

盛岡市議会3月定例会の代表質問で庄子春治議員は、中学生までの医療費助成を評価しつつ、助成方法について、現在「就学前」までとなっている「現物給付」(※小中学生は「償還払い」)の拡大の見通しについて質問しました。

谷藤市長は「現物給付化は子育て不安感の解消策として有効と認識している。引き続き県に早期実現を働きかけたい」と答えました。

※「償還払い」・・・医療費を医療機関の窓口でいったん支払い、助成分があとから返ってくる方式。

※「現物給付」・・・医療費助成分が、市から直接医療機関に支払われる方式。盛岡市では外来の場合750円の負担で済むこととなります。

日本共産党
盛岡市議団
ニュース

2018年4月 NO. 325-5

(発行)
日本共産党盛岡市議会議員団
内丸12-2 盛岡市議会控室
電話651-4111 内 2308
(連絡先) 鈴木努事務所
盛岡市南仙北2-5-8
TEL・FAX:635-3568
mail:snowsmile0930@yahoo.co.jp

共産党市議団のホームページ
<http://homepage3.nifty.com/jcp-morioka>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

子育て・介護の充実など市民が安心して暮らせる市政の実現を！ 無駄づかい、分別の後退・・・「ごみ処理広域化」は見直しを！

2018年3月定例会市議会（2月22日～3月27日）で日本共産党盛岡市議団は、庄子春治市議団長が代表質問に立つとともに、他の4人の議員も一般質問に立ちました。また、予算審査特別委員会でも、くらし・福祉を守り、要求実現のために、積極的な論戦を行いました。

子育て支援

待機児童解消は喫緊の課題 特に0歳児受け入れ拡大の強化を！

子育て支援の最重要課題である待機児童解消が急がれています。盛岡市は、平成29年度中に年間を通じて待機児童をゼロにできていたが、計画が未達成となり、31年度まで計画を延期しました。

特に0歳児では、29年3月1日時点で、定数675人に対して入所申し込み数が1456人で、倍率が2.2倍にもなる深刻な実態です。しかし、31年度の計画は、不足する440人を民間保育園への詰め込みで解消しようとする実現不可能な計画で、とても容認できるものではありません。

市は、15年前から、全園民営化方針のもとで公立保育園での待機児童解消には全く消極的で、すでに8園が民営化されました。鈴木礼子議員は、花巻市で緊急対策として、公立で小規模保育園の設置を行った事例を示し、盛岡市として実効ある緊急対策を行うよう求めました。

子ども未来部長は、「30年度以降、1〜2歳児が定員に収まる見込みであり、その分を0歳児保育に配置換えしながら弾力化を進める」と答えました。



国保・介護

国民健康保険税、介護保険料 基金の取り崩しなどで値上げ回避

平成30年度から、国民健康保険の運営主体が盛岡市から岩手県となるなど新制度へ移行し、また、介護保険は第7期計画がスタートするも、それぞれ保険料・料がどうなるか懸念されていました。しかし、これまで日本共産党市議団が提案していた通り、基金の取り崩しなどで値上げしないことになりました。

国民健康保険の広域化に反対

国民健康保険は、保険料が高すぎることで深刻な問題になっていますが、新制度は、それを解決するどころか、さらなる負担増と徴収強化を推進する制度です。将来的には、

県内で保険税を統一することをめざすなど、さらなる負担増とならざるを得ないもので、党市議団は広域化に反対しました。

介護の「総合事業」は制度の見直しを！

平成29年度から、要支援1・2の介護サービスが、介護保険からはずされ、市が実施する「総合事業」に移行しました。これにより、事業所の54%が赤字となり、35事業所が事業継続を断念したことが、共産党市議団の質問で明らかになりました。

党市議団は、制度全体の抜本の見直しを行うよう求めました。



提案実る！

●保育士確保のための補助金の交付要件見直し
民間保育所で、0〜2歳児を前年度と比べて2人以上増やした場合、補助の対象でしたが、平成30年度からは、定員充足率に対する支給に変更になりました。

●病児・病後児保育所の新設
現在、市内に3カ所ありますが、新たに緑が丘地区に新設されます。

●「子ども未来基金」を増額
基金を活用した事業予算が4千万円に増額（29年度・約千百万円）され、「特別枠」で「子ども食堂」にも補助を行います。

●木質バイオマスの利用促進
アクションプランが策定されました。党市議団は、目標・計画の具体化、充実を求めました。

●学校施設整備
大規模改修が前倒しで実施されるとともに、小学校トイレの洋式化などの改修も進められます。

●35人学級が小5年に拡大
現在、小学校1〜4年生と中学校全学年で実施している35人学級が、新年度から小学5年に拡大。

●学校図書館職員が1名増員
11名で22校を担当します。

処理 ごみ広域化

使える炉を廃炉にする無駄づかい 分別の後退も、広域化は見直しを！

2月までに決めるとしていた「ごみ処理広域化」による新施設の設置場所は、先送りとなりました。

代表質問をはじめとした3月議会の論戦では、「広域化」の問題も改めて浮き彫りになりました。

▼使える焼却炉を廃炉にする無駄づかい、全国の例で換算すれば平成53～55年度まで使える可能性のある盛岡市クリーンセンターを、平成40年度で廃炉にする根拠についての質問には、「葛巻の施設が使えなくなることに合わせた」と答弁。盛岡市のクリーンセンターの稼働可能性や、現在大

規模改修中の盛岡・紫波地区環境施設組合の施設も、借金払いが終わらないうちに廃炉にすることについて全く検討されていないことが明らかになりました。

▼分別の後退、市が委託調査をしている収集計画では「盛岡市の例に統一」となっています。紫波地区と都南で実施している「生ごみ」収集は行わないという、分別の後退となることは明らかです。

「広域化」計画自体が現クリーンセンター建設の際に結んだ「分散立地を」という覚書に反しており、立ち止まって見直しすべきだと主張しました。

本災 日震 東大

みなし仮設の 被災者支援を！

東日本大震災被災者の仮設住宅への入居期間は、特別の場合を除き、平成30年度中に終了することになっています。

代表質問で庄子議員は、盛岡市で、民間アパートなどの「みなし仮設」入居者の状況と支援策について質問。

市長は「みなし仮設一律供与期間終了は、49世帯92人。県が設置した『いわて内陸避難支援センター』と、市の『もりおか復興支援センター』が密接に連携し、一人ひとりに寄り添った支援を行う」と答えました。



生活保護

保護費平均5%削減 77%の世帯が減額

国が平成30年度予算で、生活保護費を160億円削減し、生活扶助費を平均5%引き下げるとしています。

盛岡市の保護世帯への影響について、党市議団の質問に対して市は、「1月末時点での保護世帯3776世帯中、増額となる世帯786世帯、減額となる世帯2615世帯、試算困難で不明375世帯」(3月2日現在の試算結果)を明らかにしました。76.9%の世帯が「減額」を強いられるのです。党市議団は保護費削減の中止を国に求めるべきだと主張しました。

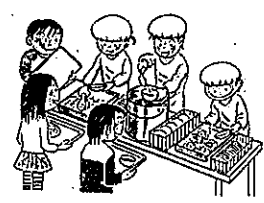
学校給食

選択制給食の大幅な見直しを！

中学校の選択制「ランチボックス」給食は、手をあげる業者がないため、平成29年度以降の対象校拡大が見送られています。また、実施している10校平均でも喫食率がわずか30.1%にとどまっています。

鈴木努議員は、「喫食率の状況からも、大幅な見直しを」と求めました。

教育部長は、「未実施校での早期提供を検討しているが、状況によっては他の実施方法も検討する」「31年度策定予定の第二次学校給食施設整備実施計画で方向性を示していく」と答えました。



道路の穴ぼこ修復に補正予算

盛岡市内では、2～3月にかけて道路に穴ぼこが4800カ所(3月23日現在)も発生するという深刻な状況となりました。市議会の最終日には、穴ぼこを補修する補正予算(3500万円)が計上されました。

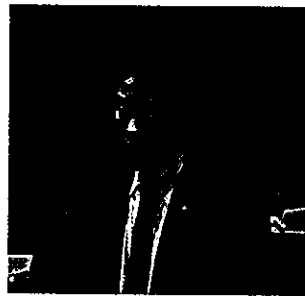
共産党市議団は、補修した穴ぼこの隣に新たな穴ぼこが発生している状況などを示し、早急に万全な対策をとるよう求めました。

子どもの貧困対策の取り組み強化を！

党市議団が求めてきた就学援助の「クラブ活動費」の追加は、平成30年度も見送られました。

党市議団は、早急に実施するよう求めるとともに、子どもの居場所づくり、子ども食堂、学習支援などに取り組む団体と学校をつなぐソーシャルワーカーを小学校にも配置するよう求めました。

鈴木努議員は3月議会で、学校給食、肥満傾向児童、病児・病後児保育、予防接種事業、空き家の利活用について質問しました。



(質問する鈴木努市議)

肥満傾向児童の対応について

盛岡市では、肥満傾向の児童生徒の出現率が全国平均を上回っている状況にあります。

鈴木努議員は、「早期に肥満を発見し対応するため、肥満度曲線などグラフによる可視化が有効と考える。学校で配布する健康カードとともにグラフを活用してはいかかか」と質問しました。

教育長は、「現在使用している健康カードは、数字のみで記載しているので、

今後グラフを入れて可視化を図るよう検討していく」と答えました。

子育て支援のために給食費の助成制度の創設を

全国で公立小中学校の給食費の無償化が広がっています。無償化の理由として、子育て支援や定住しやすい環境づくりに加え、給食を教育の一環としてとらえる「食育」の推進を挙げる自治体が増えていきます。

また県内では九戸村が昨年4月から村内の小中学校の給食費を半額負担、今年度から雫石町で、「子育て応援給食費負担金」として各学校の給食費の半額を負担する制度が始まっています。鈴木努議員は「子育て支援に力を入れている当市でも給食費の助成制度の検討を」と求めました。教育部長は「経済的に困

難な世帯には、生活保護や就学援助制度により給食費の全額補助を行っているが、その他の世帯の助成については国に要望していく」と答えました。

予防接種事業について

ロタウイルスは、5歳までにほとんどの子どもが感染するウィルス性の感染症で、症状は、嘔吐や下痢を繰り返し、重症化することも多くみられ、15人に1人が入院するといわれています。

このウィルスはワクチンで予防できますが、そのワクチンには2種類あり、それぞれ1回あたり、1万円から1万5千円となっており、保護者の負担が大きい疾患です。

鈴木努議員は、「保護者の負担を軽減し、予防接種を受けやすくするよう助成制度を」と求めました。

保健福祉部長は、「国において定期接種化の検討が進められているので、国の動向を注視していく」と答えました。

仙北中学校

第二屋内運動場整備へ

平成30年度の予算に仙北中学校の第二屋内運動場の整備事業の実施設計委託の予算が組まれました。

生徒が増加している仙北中学校のプールを解体し2階建ての運動場を整備し、プール北側の木造特別教室を解体し、校庭を拡張する予定です。(整備後のプールの授業などについては、総合プールを使用することになります)

鈴木努議員は、昨年の6月議会で屋内運動場の整備を求めています。

老朽化している学校施設の修繕工事が実施されます

- ・大宮中学校の消防施設設備改修
- ・本宮小学校のトイレ改修工事
- ・乙部中学校校舎の屋根塗装等

盛南大橋南側交差点の信号に右折補助信号設置



(信号が設置された交差点)

盛南大橋南側のガソリンスタンドがある交差点の信号に補助信号が設置されました。

地域の方から設置の要望が出されていたものです。

暮らしのなんでも相談

連絡先 電話・FAX 019-635-3568

メールアドレス

snowsmile0930@yahoo.co.jp

暮らしに関わること、お困りのこと等お気軽にご相談ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成30年 8月2日
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	90720	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	90720	円

【支払概要】 広報印刷代90720円
 @6円×14,000部+税=90720円

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収書

No 010954

鈴木 努 様



¥ 90720 *

内消費税等 6720 円

但盛岡市議団ニュースNo.326印刷代として
 上記の金額正に領収しました。

現金	小切手	振込	手形	相殺
----	-----	----	----	----

30年 8月2日

河北印刷株式会社

〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256



※扱者印なきものは無効といたします。



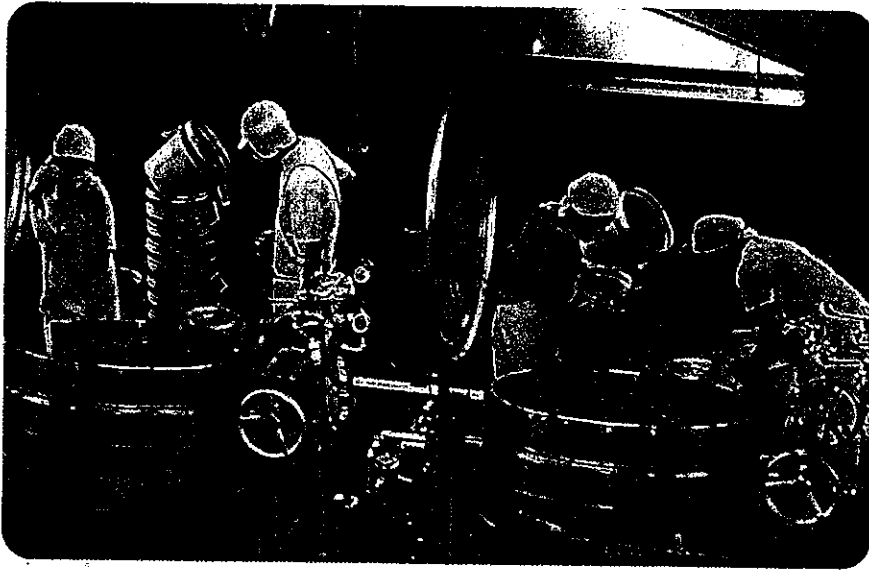
こんにちは

日本共産党
市議会議員

鈴木 努

すずき つとむ

すべての中学校で美味しくあったかい給食を！



旧盛岡市内の中学校でも「完全給食」を！

全会一致で「格差是正」求める決議

6月定例会最終日に、「盛岡市の中学校給食の格差是正を求める決議」が全会一致で採択されました。市内中学校23校のうち、完全給食9校、選択制給食11校、ミルク給食3校と格差が生じており、「盛岡市に暮らす中学生全てに栄養バランスのとれた完全給食を提供すべき」と求めています。

文字通りの「完全給食」実施を！

庄子春治議員は、「ランチボックス給食」が、予定していた3校（北陵中、仙北中、大宮中）で実施が見込めず、喫食率が平均で29・7%、最も低い学校で18・2%まで落ち込むなど二重の行き詰まりとなっていると指摘し、文字通りの「完全給食」への切り替えをすぐに検討するよう求めました。

教育長は、「ランチボックスは、国の調査では、利用者が半数を超える場合は『完全給食』に分類されている。今後については、現在の選択制給食方式のほか、全員喫食による方式も含め、実施方法を検討したい」と答えました。

学校給食は食における支援としても重要

共産党市議団は、学校給食が、バランスの取れた豊かな食事を学ぶという点に加え、家庭環境などで朝食が取れない子どもへの支援としても重要と指摘。「経費削減」優先ではなく、小学校教育の自校方式の継続と中学校の完全給食の実施に直ちに取り組みよう求めました。

日本共産党
盛岡市議団
ニュース

2018年8月 NO. 326-5

(発行)
日本共産党盛岡市議会議員団
内丸12-2 盛岡市議会控室
電話651-4111 内 2308
(連絡先) 鈴木努事務所
盛岡市南仙北2-5-8
TEL・FAX:635-3568
mail:snowsmile0930@yahoo.co.jp

共産党市議団のホームページ
<http://homepage3.nifty.com/jcp-morioka>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

誰もが安心して暮らせるよう支援制度の充実を！ 初めに「500tの焼却がありま」のごみ処理広域化は見直しを！

6月市議会定例会が、6月8日～27日まで開かれました。日本共産党市議団は、子育て支援の問題をはじめ、支援制度の改善・充実など積極的に求めて頑張りました。その中で、いくつかの前進的な回答が得られました。また、ごみ処理問題など、市政課題の問題点も改めて浮き彫りにしました。

学童保育

ひとり親世帯・困窮世帯へ保育料軽減を！ 子ども未来部長・早い時期に対応する

放課後児童クラブ（学童保育）

は、制度改正により公の責任が

明確化され、国の基準に従って市条例で設置基準が定められました。支援員（有資格者）の配置は、原則2名以上とされてきましたが、国は、人材確保が難しいことを理由に、配置基準を緩和しようとしています。

鈴木礼子議員は、「これまでの基準は、学童保育の量の確保と質の向上を明記したもので、基準緩和は認めるべきでない」と厳しく指摘し、市の対応を質しました。

子ども未来部長は、広く関係者の意見を聞いて適切に対応すると答えました。

また、鈴木礼子議員は、盛岡市学童保育

連絡協議会が市に要望した。①ひとり親

世帯や困窮世帯への保育料の軽減支援 ②設置基準に満たない学童保育施設の修繕・移転費用の支援—などについて、市の対応を求めました。

子ども未来部長

は、「保育料軽減は、中核市長会として国に提言している。市も可能な限り早い時期に対応する」と答えました。



市民団体と懇談する党市議団

支援制度

生活困窮者等への日常的な家計相談支援の実施を！ 日常生活自立支援は職員体制の充実を！

生活保護制度について、鈴木努議員は、今年の10月から「生活扶助費」が、最大で5%引き下げられる問題を指摘し、「憲法25条の考えに立ち返った制度にするべき」と求めました。

また、鈴木努議員は、お金の管理が苦手な方や生活保護受給者に対する日常的な家計相談事業の実施を求めました。

保健福祉部長は、「高齢者等の相談が増加しており新たな体制づくりが必要と認識している」「生活困窮者支援の実効性を高めるために、どのような取り組みが可能か検討する必要がある」と答えました。

「日常生活自立支援」事業は、高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう支援する事業で、市が社会福祉協議会に委託しています。

鈴木努議員は、平成29年度で、新規利用32人を含む198人の利用に対し、職員5名で、適正の「一人当たり35人」を超えている実態を指摘し、職員体制の充実を求めました。

保健福祉部長は、「市として県と相談していく」と答え、改善を図ることを表明しました。



就学援助の改善を！

神部伸也議員は、就学援助制度の改善を求めました。

●今年から入学前支給に改善された「新入学児童生徒学用品費」について、さらに前倒しを！と質問。

教育長は「平成31年度に当たっては、周知方法や申請時期について検討し、より早期の支給となるよう取り組みたい」と答えました。

●「修学旅行費」が清算払いとなっているため、修学旅行をあらかじめ児童生徒がいらないか質問。

教育部長は「過去3年分を調べたところ、28年度に中学校で1件あった。原則清算払いだが、支払いが困難な場合は、実施前に概算額を支給できる。今後、このような事案が生じないよう取り組み」と答えました。

●「クラブ活動費」の導入と「PTA会費・生徒会費」を含む小学生への拡大の見直しを質問。

教育部長は、「クラブ活動費の支給に向けて所属するクラブごとの活動に要する額について調査を行っている。30年度の早い時期に

支給基準をまとめた。小学校にも、順次拡大するよう取り組み」と答えました。



**ごみ処理
広域化**

**初めに500tの焼却炉ありき
分別収集、資源ごみへの方針もなし**

共産党市議団は、この間、ごみ処理広域化の問題点の一つとして、「1日500トンの焼却施設ありきで、ごみ減量・資源化への計画に逆行する」と、指摘してきました。

これに対して、市は、「広域化によってごみ減量は進む」「管内で最も進んだ分別収集に合わせる」などと議会などで答弁してきました。この度、盛岡広域8市町の「協議会」が策定した「循環型社会形成推進地域計画」でその答えは出たのか・・・6月議会でも庄子春治議員が質しました。

庄子議員が「地域計画」の内容を質問。環境部長は、①「計画の期間は、平成35年

度まで ②ごみ減量目標は7%。リサイクル率は平成28年度17.7%を35年度で18.1%にする ③分別方法は、当面は既存体制を維持し、「将来的に統一を検討する」としている。④燃やすごみ以外の「資源ごみ」の処理や最終処分については、「既存施設を活用しながら、集約化等による最適な方法を検討したい」と答弁。

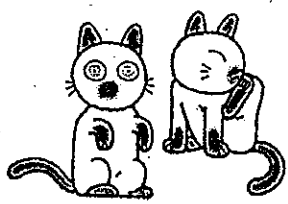
市等の計画では、平成41年度から、新施設でのごみ処理が始まるとしています。その時点で分別や資源化がどうなるか全く不明なまま、「初めに500tの焼却施設ありき」が浮き彫りになりました。

動物愛護

**身近な場所に
動物愛護センター設置を！**

鈴木努議員は、動物愛護センターの設置場所について、市民から身近に感じられる施設として、街中に動物愛護センターが設置されている京都市の例を紹介しながら岩山公園以外の場所についても検討するように求めました。

保健福祉部長は、「基本構想の中で、犬の鳴き声による騒音苦情への配慮や感染症対策への十分な措置を第一とし、他に県民から分かりやすく親しみのある場所、交通アクセスのよい場所などを想定される要件としている」とのべるにとどまりました。



**市立小中8校のブロック塀等
建築基準法等に「不適合」**

6月18日に発生した大阪北部地震で、高槻市の小学校プールのブロック塀が倒壊し、女子児童が犠牲になりました。これを受けて国は全国の自治体に通知し、盛岡市でも点検が実施されました。

市内の小学校42校、中学校23校、幼稚園4園、市立高校1校を調査した結果、小中学校8校に設置されていた『ブロック塀等』が建築基準法の現行基準に適合していないことが確認されました(下記参照。盛岡市教育委員会は7月2日に公表)。今後の対応として、7月中に該当8校について当面の危険回避措置を実施しつつ、点検結果に基づき、対応方針を検討するとしています。

共産党市議団は、最終本会議の会派意見で、危険箇所ブロック塀等の早期修繕とともに、学校施設等の非構造部材の耐震化の早期実施を求めました。

盛岡市立8校のブロック塀等の調査結果

学校名	対象箇所	箇所数	主な指摘事項
仁王小	ブロック塀	1	一部にひび
山岸小	ブロック塀	1	控え壁なし
	石積(校門)	2	高さ超過
仙北小	ブロック塀	8	ひび、傾き
厨川小	ブロック塀※1	1	ひび
北厨川小	石積(校門)	4	高さ超過
下橋中	ブロック塀	6	高さ超過、控え壁なし、ひび
	石積(校門)	4	
河南中	ブロック塀※2	1	ひび
	レンガ積※1	1	高さ超過
飯岡中	石積(校門)	2	高さ超過

※1 記念碑、※2 記念碑跡

農業振興

**休耕田を活用して
薬草・漆栽培を！**

高橋和夫議員は、休耕田を活用して、薬草栽培で所得向上を図り、漆栽培で文化の向上と所得向上を図ることを提案しました。

農林部長は、薬草栽培について、「(製薬会社との関係で)新規参入や個人の生産、販売は課題が多いと伺っているが、可能性を研究したい」と答え、漆栽培については、「栽培拡大は、伝統文化の維持継承に資するとともに、休耕田等の解消、生産者の所得向上につながる可能性がある」と考えられることから、関係部署と連携しながら調査・研究したい」と答えました。

**6月議会
一般質問**

鈴木努議員は6月議会で、生活保護、日常生活自立支援事業、空き家対策、動物愛護センターについて質問しました。



(質問する鈴木努市議)

空き家除去の特別措置を

鈴木努議員は、空き家の除去について、なかなか進まない状況になることから、固定資産税の減免や都市計画税の減免など、除去を促す施策を実施している他都市の事例を紹介しながら、盛岡市でも特別な措置を講じるよう求めました。

市民部長は、「市では、平成29年度から開催している不動産の専門家による無料相談会において、建物付きで土地を売却し、購入者が解体する活用法をはじめとした管理、処分の仕方等

の周知や早期の空き家等の処分につながる『相続した空き家の譲渡所得の特別控除』等のお知らせなど、所有者が空き家を放置することなく自主的に処分できるように、きめ細かな支援を行っている」

「今後において、指摘のあった例をはじめとした、他都市の事例を参考に、効果的な対策につなげていく」と答えました。

動物愛護センターは直営での運営を

動物愛護センターは直営での運営を

市と県が合同で設置を検討している動物愛護センターの運営について、鈴木議員は、「命ある動物を扱う動物愛護センターは、全面委託ではなく、市直営の運営を」と求めました。

保健福祉部長は、「当該施設は、県と市が狂犬病予防法及び、動物の愛護及び

管理に関する法律に基づく行政事務を執り行うこととしており、専門的な知識を持った獣医師等の職員配置を想定している」と答えました。



動物愛護センターが果たす役割について

動物愛護センターが果たす役割について、鈴木議員は、「こどもからお年寄りまで命の大切さを学ぶ施設としてどのような役割を果たそうとしているのか」と質問しました。

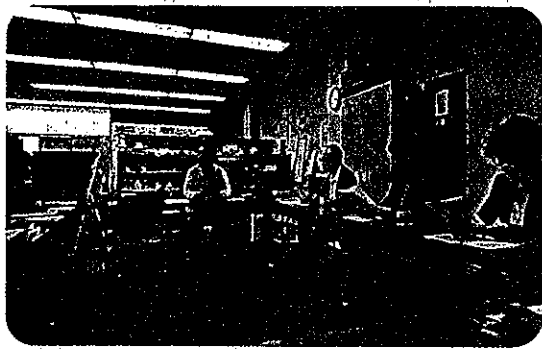
谷藤市長は、「動物のいのちを尊重し、返還・譲渡の推進により、殺処分ゼロを果たすとともに、命の大切さや共につながり支えあう心を育む施設にしたいと考えている。また多くの方が利用できる開かれた施設とし、多くの団体やボランティアと協働して、動物愛護活動に取り組んでいく」と答えました。

**生活支援対策特別委員会
勉強会・市内視察**

5月30日に生活支援対策特別委員会で勉強会・市内視察を行いました。いわての子どもの貧困対策の推進について、県の保健福祉部子ども子育て支援課よりご説明を頂きました。

また「子ども食堂」が現在市内8か所で実施されていますが、その中の「インクル子ども食堂」の取り組みについて、NPO法人インクル岩手より、取り組み状況についてご説明頂きました。

市内視察では、若年無業者等への自立支援のサポートを行っている「特別非営利法人盛岡ユースサポート」を視察し、若者の就労支援や自立支援の取り組みについて視察しました。



(盛岡ユースサポートを視察)

暮らしのなんでも相談

連絡先 電話・FAX 019-635-3568
メールアドレス
snowsmile0930@yahoo.co.jp
暮らしに関わること、お困りのこと
等お気軽にご相談ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成30年10月24日
------	-----	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	90720	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	90720	円
【支払概要】 広報印刷代90720円 $\text{①6円} \times 14,000\text{部} + \text{送料} = 90720\text{円}$		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収書

No 011052

鈴木 努 様



490720*

内消費税等	6,720	円
金種	現金	
	小切手	
	振込	
	手形	
	相殺	

但 盛岡市議団ニュース No.327 印刷代として
上記の金額正に領収しました。

30年10月24日

河北印刷株式会社
〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256

扱者印

※扱者印なきものは無効といたします。



こんにちは

日本共産党
市議会議員

鈴木

努

すすき つとむ

保育所待機児童の解消に向けて一歩前進！



「啄木記念館前の啄木像」～9月議会では、啄木終焉の地・文京区との友好都市提携が議決されました。協定は、来年2月20日に締結予定です。

補正予算で「緊急プロジェクト」

盛岡市は、平成31年度末までに年間を通じた保育所待機児童ゼロを目指していますが、子どもが見込みよりも増加していることから「待機児童対策緊急プロジェクト」を打ち出しました。

9月議会には、民間の有休物件等を活用した小規模保育所の新設と、保育士確保のための「宿舍借上げ支援事業」の補正予算が提案されました。

小規模保育所6、7カ所を開設

保育士採用から5年間、家賃を補助

小規模保育所は、空き施設や都市公園等を活用し、2019年度までに0、2歳児の定員150人分を増やす計画です。9月補正予算では、盛南・都南地域で2カ所分が計上されました。

「宿舍借上げ支援事業」では、採用から5年間、保育士の家賃を最高5万5千円補助する予算が104人分計上されました。

日本共産党市議団の提案実る！ 公立でも0歳児の受け入れ拡大を！

今年の3月議会で共産党市議団は、「民間保育所への詰め込みでは限界がある」と指摘し、市の責任で小規模保育所を開設するよう提案。また、「宿舍借上げ支援事業」についても、市が取り組みを進めているながら突如中止した問題を指摘し、補正予算で早急に実施するよう求めました。この提案が実現しました。

9月議会では、公立保育所でも0歳児受け入れのための施設整備を実施するとともに、全園民営化方針は見直すよう求めました。

日本共産党
盛岡市議団
ニュース

2018年10月 NO. 327-5

(発行)
日本共産党盛岡市議会議員団
内丸12-2 盛岡市議会控室
電話651-4111 内 2308
(連絡先) 鈴木努事務所
盛岡市南仙北2-5-8
TEL・FAX:635-3568
mail:snowsmile0930@yahoo.co.jp

共産党市議団のホームページ
<http://homepage3.nifty.com/jcp-morioka>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

安心して暮らせる盛岡市政の実現を！ ごみ処理広域化計画は撤回・見直しを！

盛岡市議会9月定例会が、9月3日から28日まで行われました。日本共産党市議団は、5人全員が一般質問に立つとともに、決算審査等でも、市民生活を守る立場で積極的に論戦しました。また、党市議団がこの間提案してきた課題もいくつか前進しました。

子育て支援

子どもの医療費助成の現物給付化に続き 学校給食費の無償化を！

この間、共産党市議団が求めてきた子どもの医療費助成の現物給付が、2019年8月から、小学校卒業まで拡大されることになりました。

9月議会で、党市議団は、さらに子育て支援の充実を求めて頑張りました。

▼予防接種助成

神部伸也議員は、小学校卒業まで対象となっているインフルエンザ予防接種助成の対象年齢と補助金額の拡大を求めました。また、「ロタウイルス」と「おたふくかぜ」の予防接種助成の実施も求めました。

▼学校給食費の無償化

「子どもの貧困」が深刻化する中で、学校給食費の無償化に取り組み市町村が全国の約2割に上り、全ての子どもを対象にした学校給食費の無償化が急がれています。

鈴木礼子議員は、「子どもの食のセーフティネット」としても、給食費の無償化を」と求めました。また、給食費の集金を保護者が集める地区集金の廃止を求めました。

▼放課後等デイサービスの通学支援

障がい児が通学するための支援制度がなく、大きな負担となっています。庄子春治、鈴木努の両議員が取り上げ、決算審査では、通学支援を実施している枚方市の例を紹介し、支援制度の創設を求めました。

障害福祉課長は、「枚方市などの事例を参考に、調査研究していく」と答えました。

生活保護

「生活保護は憲法で保障された権利」を明記 必要な方が安心して相談できるように！

神部議員は、生活保護制度について、「なめんなジャンパー事件」を契機に抜本的な改善を図った神奈川県小田原市の取り組みを紹介しながら、盛岡市での取り組みの改善を求めました。その主な内容は、生活保護制度を知らせるホームページや「保護のしおり」に、生活保護が憲法25条に基づく市民の権利であることを明記すること、生活保護を利用するにあたっての「扶養義務」や「資産の活用」について、誤解を招

く記載を改めることなどを求めました。谷藤市長は、「国が「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する憲法25条や生活保護法で定められた制度であることを明記し、より安心して相談いただけるよう、環境を整えたい」と答えました。

また、高橋和夫議員は、国の生活保護世帯へのエアコン設置補助について質問し、合わせて、市独自の対策を求めました。

提案実る！

●学校等のブロック塀の撤去等

学校や公共施設（計13施設）で、建築基準法に適合しないブロック塀の撤去などの費用が補正予算で計上されました。

●市営住宅の管理を改善

市営住宅に関する要望について、「たらいまわし」せず、市でも直接受けつけて対応するよう改善。岩脇住宅について、障子の張り替えや雑草処理など適正に管理し、空き部屋への入居募集を行います。

●学習支援

現在、青山、河南、都南公民館の3カ所で行っている「学習支援」が、さらに4カ所増えました。（松園、上田、飯岡、乙部）

●国民健康保険の医療費助成

党市議団が提案して実現し、さらに改善を求めてきた国保の低所得者への医療費助成事業は、一昨年度に改善が図られ、利用実績が大きく前進しました。

●事業系ごみ減量

2020年度から、事業者が無料で利用できる資源ごみ回収庫の設置、焼却施設での内容物の検査体制の強化で、さらに事業系ごみ



処理 ごみ処 広域化

「住民合意」なく「2カ所」に絞る 「広域化」後のごみ減量計画もなし

盛岡市など8市町による「ごみ処理広域化」計画で、盛岡市は新施設建設予定地を事実上2カ所に絞りました。反対の声を無視、説明もなく

2カ所は、①盛岡インター付近（上厨川地内）、②都南工業団地付近（手代森地内）です。この地域で開催された「住民説明会」は、対象住民を「半径500m」に限ったやり方で、多くの住民に知らされないまま行われました。さらに、①盛岡インター付近については、昨年隣接する自治会の圧倒的多数の住民が署名した「反対」の要請書が提出されていたにもかかわらず、市は無視したままです。

②都南工業団地付近についても、地域からの説明会の要請も先送りにされ、ようやく開

かれた1カ所の説明会は、建設候補地を2カ所に絞ったことを公表してから。「住民合意」には程遠い進め方です。

補助金目当ての「地域計画」
また新施設建設への国の交付金を得るための「循環型社会形成推進地域計画」についても、広域化後の計画はなく、8市町の「分別」や収集方式をどう統一するかの検討を抜きにしたままの「地域計画」となっています。

庄子春治議員と鈴木礼子議員が、一般質問などで質し、住民合意を無視した進め方、広域化後のごみ減量計画もないまま、大型化先に取りききという問題点を指摘し、ごみ処理広域化の撤回・見直しを求めました。

LGBT

性の多様性を認める社会を

庄子議員は、自民党国会議員の「LGBTには生産性がない」などの差別発言について、市長の認識を質問。谷藤市長は「国会議員として配慮を欠いた発言」とのべ、「性の多様性に対する市民の理解促進に向け啓発を進める」2019年度に『第2次男女共同参画推進計画』を見直し、多様性の相互理解につながる環境整備に努めると答えました。



⇒LGBTへの差別や暴力の解消を求めて声を上げる若者たち
6/11盛岡市

学校予算

学校予算の増額を！ 小中学校にエアコンを！

市は、児童・生徒個人が使用する教材費とは別に、年額2千円〜2千5百円をコピー用紙代、印刷消耗品等として保護者から集金しています。鈴木礼子議員は、学校で不足する費用を保護者に押しつけるやり方を改め、学校への配分予算を増額すべきと質しました。

また、老朽プールの改修が大幅に遅れ、この夏に、プールが故障して一時使用できない小学校があったことを指摘し、早期改修を求めました。

鈴木努議員は、小中学校や市立高校へのエアコン設置を求めましたが、教育部長は「まずは教室への扇風機と保健室のエアコン」と答えました。

公共施設

「長寿化計画」ありきではなく 住民の意見をしっかりと聞いて見直しを！

9月議会補正予算には、飯岡農業構造改善センター等5施設（上飯岡児童センター、同分館、飯岡地区公民館、飯岡支所、都南老人福祉センター）を複合化する計画を見直し、児童センターを単独館で建設するための予算が計上されました。

庄子議員は、総務常任委員会の審査で、この見直しが、地域住民の声に基づいて行われたことを評価しつつ、「公共施設の複合化にあたっては、『盛岡市公共施設保有化・長寿化計画』を最優先させず、個々の施設が地域で果たしている役割や地域住民の声を反映させて必要な見直しを行うよう求めました。

財政部長は「具体化にあたっては市民の声を反映させながら取り組む」と答えました。



消費税増税は地方財政も圧迫 10%増税は中止に！

2019年10月に消費税10%への増税が狙われていますが、共産党市議団の論戦で、消費税が市財政を圧迫している実態が浮きぼりになりました。2017年度は、国に治められた消費税から、盛岡市に「消費税交付金」が約56億円配分されました。その増収の影響で「地方交付税」が約46億円減少。実質的な交付金は約9億6千万円でした。一方で、盛岡市も物件費や設備購入費などで消費税を20億円余支払いましたので、差し引きすると10億円余のマイナスです。さらに、消費税増税の時にセットで行われた法人税減税で、盛岡市では約5億9千万円の減収となりました。消費税10%増税は中止をと求めました。

鈴木努議員は9月議会で、災害対応、保育士確保、学校施設のエアコン設置について質問しました。



(質問する鈴木努市議)

生じた大規模地震で、生活用水の確保が課題となっており、井戸の活用は有効である。しかしながら、多額の費用が見込まれることから、まずは、備蓄品や避難所看板の整備を優先し、井戸の設置については、施設設備全体の中で検討していく」と答えました。

避難所へ防災井戸の設置を

地震災害等の際、なによりも急がれるのが、電気・ガス・水道等のライフラインの確保・復旧です。

特に「水の確保」については、地震発生から約2週間断水が続いた熊本地震や大阪北部地震でも大きな問題となっていました。

鈴木議員は、災害時に水を確保するために「防災井戸」を設置した熊本市や伊丹市の例を紹介しながら、避難所に対する「防災井戸」の設置を求めました。

総務部長は、「全国で発

産休等の代替保育士の確保策を

産休などによる代替保育士の確保については、「産休等代替職員助成事業」が市でも実施されていますが、代替職員の確保が難しい状況となっています。

鈴木議員は、「代替職員確保のために、現在の助成事業以外にも対策をとるべきだ」と求めました。

こども未来部長は、「代

替職員の確保の支援策について、潜在保育士の確保を行っている岩手県保育士・保育所支援センターや保育関係者と意見交換をしながら検討していく」と答えました。



学校施設のエアコン設置を

全国で記録的な猛暑が続いている中、小中学校の普通教室以外にも、自校方式で給食を作っている小学校の調理室へのエアコンの設置と市立高校の普通教室へのエアコンの設置を求めました。

調理室へのエアコンの設置について教育部長は、「良好な労働環境を確保するうえで必要であると認識している。様々な課題があるが、設置について検討していく」と答え、市立高校へのエアコンの設置については、「まずは普通教室への扇風機の設置と保健室へのエアコンの設置に取り組んでいく」と答えました。

**大学生と意見交換
県立大で出張ミーティング**

10月12日に、岩手県立大学で、市議と学生が自由に意見交換をする「もりおかmirrai」おでかけミーティングが行われました。

若者の政治やまちづくりにへの参加向上を図る議会改革の一環で行われたもので、今回が初開催となります。

市議と学生が組ごとに分かれ、議題ごとにメンバーを入れ替える「ワールドカフェ」という方式でボランティア活動や地域活動、議員活動等について意見交換を行いました。

参加した学生からは、「議会が身近に感じられた」「ボランティア活動だけでなく町内会の活動にも積極的に参加していきたい」等の意見が出されました。



(県立大で行われたおでかけミーティング)

暮らしのなんでも相談

連絡先 電話・FAX 019-635-3568

メールアドレス

snowsmile0930@yahoo.co.jp

暮らしに関わること、お困りのこと等お気軽にご相談ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	平成31年2月8日
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	90720	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	90720	円

【支払概要】 広報印刷代90720円
 @6円 X 14,000部 + 税 = 90,720円

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収書

No 011269

鈴木 努 様

¥ 90720 *

但盛岡市議団ニュース No.328 印刷代として
 上記の金額正に領収しました。



内消費税等 6720 円

金種	現金	小切手	振込	手形	相殺
----	----	-----	----	----	----

31年 2月 8日

扱者印

河北印刷株式会社
 〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256

※扱者印なきものは無効といたします。



こんにちは

日本共産党
市議会議員

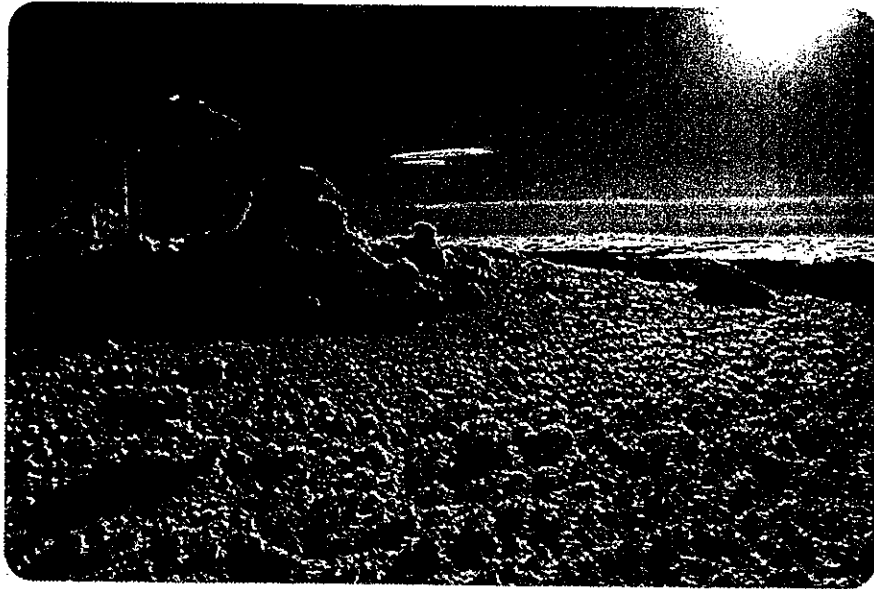
鈴木

努

すすき

つとむ

市立小中学校・幼稚園と市立高校にエアコン設置へ



希望の年に！ 岩手山頂にて (写真:中山大太郎氏:山岳写真)

市立高校も含め平成31年度中に整備予定

12月議会では、盛岡市立小中学校と幼稚園にエアコンを設置する補正予算(約40億円)が提案され、可決・成立しました。また、市立高校にもエアコンを設置する方針が示されました。
エアコンは、普通教室の他、保健室、校長室、職員室等に設置され、市立高校も含めて平成31年度中に整備を完了する予定となっています。

日本共産党市議団の提案実現！

昨年の9月議会で、日本共産党市議団は、エアコン設置に活用できる国の支援制度を具体的に示して実現を求めました。また、昨年7月の高校生議会で、市立高校の生徒から「エアコンを設置してほしい」と声が寄せられたことを紹介し、市立高校でもエアコンを設置するよう求めていました。この段階では、市教育委員会は、「教室への扇風機と保健室へのエアコンの、早期の設置に努める」と答えていました。

特別教室、体育館、調理室にもエアコンの設置を！

12月議会で共産党市議団は、エアコン設置に踏み切ったことを評価しつつ、特別教室や学校体育館、給食室へも設置するよう要望しました。特に、体育館については、災害時の避難所にもなっていることから設置を急ぐべきと求めました。
教育部長は、「今後検討したい」と述べるにとどまりました。

日本共産党
盛岡市議団
ニュース

2019年1月 NO.328-5

(発行)
日本共産党盛岡市議会議員団
内丸12-2 盛岡市議会控室
電話651-4111 内2308
(連絡先) 鈴木努事務所
盛岡市南仙北2-5-8
TEL・FAX:635-3568
mail:snowsmile0930@yahoo.co.jp

共産党市議団のホームページ
<http://jcp-moriokasigidan.c.ooco.jp/>

※この広報紙は、政務活動費で作成しています。市政に関するご意見・ご要望を是非お寄せください。

市民が安心して暮らせる制度に改善を！ くらし・地域経済・市財政に悪影響の消費税増税は中止を！

盛岡市議会12月定例会が、12月4日から21日まで行われました。日本共産党の5人の市議団全員が一般質問に立ち、要求実現、暮らしの制度の改善など求めて頑張りました。また、会派の予算要望では地域要望も含めて、要求実現の提案を行いました。(予算要望は4面をご覧ください。)

国保税

基金が18億8千万円(1世帯当たり5万円)に
子どもの「均等割」の軽減、国保税引き下げを！

国民健康保険税はとも重く、4人世帯・年収4百万円(子ども2人で夫婦とも40歳未満)と比較すると、「協会けんぽ」の保険料が年額で20万736円なのに対して盛岡市の国保税は約40万円と2倍の負担となっています。

一方、盛岡市の国保財政に積み立てられた「基金」は2018年度末で18億8千万円(国保加入世帯当たり5万円)にもなる見込みです。

鈴木努議員(一般質問)と庄子春治議員(議案質疑)が、黒字のため込みである基金の一部を活用し、国保

税の引き下げ、特にも、一人一人の子どもにも課税される「均等割」の軽減を求めました。

盛岡市で子ども(18歳未満)の「均等割」を免除する場合に必要な財源は約1億1000万円、仙台市で実施している、子どもの均等割りの「3割軽減」では3300万円。基金の一部を活用すれば実現可能です。

谷藤市長は、「将来世代を担う子どもたちの分も非常に負担が重い。将来にわたって安定した国保運営をしつつ、どう工夫できるか、検討させていただきたい」と答えました。

盛岡市の国保財政に積み立てられた「基金」は2018年度末で18億8千万円(国保加入世帯当たり5万円)にもなる見込みです。

鈴木努議員は枚方市の取り組みを示して、「通学支援が、総合支援法の『地域生活支援事業』の『移動支援』に位置づけられており、実施主体が市町村となっていることから、盛岡市でも実施は可能だ」と指摘し、地域の実

通学支援

盛岡市の実情にあつた制度の創設を！
市はニーズ調査や事業者の参入調査を約束

共産党市議団で視察した大阪府枚方市では、障がい児の通学支援を『障がい者総合支援法』に基づいて行っていますが、狭義の「移動支援」とは別建てで、「通学支援」に特化した事業として実施しています。

鈴木努議員は枚方市の取り組みを示して、「通学支援が、総合支援法の『地域生活支援事業』の『移動支援』に位置づけられており、実施主体が市町村となっていることから、盛岡市でも実施は可能だ」と指摘し、地域の実

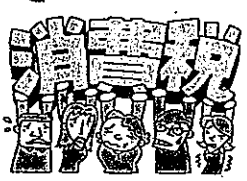
保健福祉部長は、「まずはどのくらいのニーズがあるのか把握する必要がある」とのべ、放課後等デイサービス事業者や盛岡市自立支援協議会などから意見を伺い、利用者のニーズ調査や事業者の参入意欲の調査などを検討していく意向を示しました。



消費税

市民のくらし・経済を壊し
市財政にも15億円のマイナス

庄子議員は、消費税の10%への増税について、①市民生活への影響 ②市内中小企業への影響 ③市財政への影響について質問し、谷藤市長に対して「消費税増税はきっぱり中止を求めてほしい」と質問しました。



▼市民一世帯当たり6万2千円の負担増
商工観光部長は「10%への引き上げで市民1人当たり年間約2万7千円、1世帯当たり約6万2千円の負担増が見込まれる」と答えました。

▼「赤字企業」が6割、消費税は他の税とは違って「赤字」決算でも支払わなければならない。財政部長は「平成29年度、法人市民税の対象となる8536事業所中、法人税割の課税は3391事業所で、39.7%」と答弁。市内事業所の6割が「赤字」となっており、消費税増税は経営を更に悪くします。

▼市財政にも15億6千万円のマイナス
市財政への影響について財政部長は「歳入では約10億円の増が見込まれる一方、歳出における消費税の負担は約25億6千万円となり、差引15億6千万円の歳出超過となる」と答えました。

谷藤市長は「安定的な社会保障財源」として「消費税増税は必要」と答弁しました。

市営住宅

高層階から一階への住み替え
「車いす常用」以外の方も認める

LGBT

「盛岡市男女共同参画推進条例」が年度内に制定へ 性的少数者への理解を促進する内容も検討

鈴木礼子議員は、性同一性障害など性的少数者への一日も早い環境整備と支援施策を求め質問しました。

鈴木議員は、平成30年度中に制定予定の『盛岡市男女共同参画推進条例』について、①日本国憲法の「個人の尊重」と「法の下の平等」の理念に基づき、人権尊重と全ての市民が性差別にとらわれず、個性と能力が発揮できる内容にすること ②具体的な『行動計画』では、性的少数者への理解を促進する内容を盛り込むよう求めました。

また、急ぐべき課題として、③公的書類や市への申請書の性別欄を精査し、不要と判断した文書か

ら削除すること、④公共施設のトイレに性別を問わないトイレの整備を行うことなどを求めました。

市民部長は、①条例制定では、多様な性を含めた全ての人が、自分らしく個性と能力を発揮し、活躍できる社会の実現に向けた内容を検討中。

②多くの市民が参加する講座やイベント、市民からの意見を伺う場を通じて、計画を具体化したい。③申請書等の性別欄は、年内に全庁調査を行い可能なものから削除する。④多目的トイレの設置は、性的少数者への配慮も含めたユニバーサルデザインの観点から表示等を検討すると答えました。



生活保護

ケースワーカーが利用者に寄り添い 職務に専念できる体制の充実を

神部伸也議員は、9月議会に引き続き、「なめんなジャンパー」事件を教訓に、生活保護行政の抜本的改善を図った小田原市の取り組みを紹介し質問。会派視察をふまえて、盛岡市の取り組みの改善を求めました。

その内容は、①市と利用者の架け橋となる「支援課通信」の発行、②ケースワーカーが、法律面で専門の弁護士からアドバイスを受けられる体制づくり、③ケースワーカーが、利用者に寄り添い、職務に専念できる体制の充実などを提起しました。

保健福祉部長は、小田原市の取り組みを参考にしながら研究したいと答えました。



交通政策

デマンドタクシーなどで 地域公共交通網の構築を検討

中心部から離れたところに暮らす高齢者にとって自動車は必要な足となっています。しかし、高齢者の事故が社会問題化するもとで、免許返納をする高齢者も増えています。ところが、利便性が悪いため、結局タクシーに頼らざるを得ず、少ない年金から捻出し、その分生活費が圧迫されているのが実態です。

高橋和夫議員は、こうした現状を示して、市の対策を求めました。

谷藤市長は、「現在策定作業を進めている『地域公共交通網形成計画』の中で、デマンドタクシーなど地域の需要に応じた新たな交通サービスの導入など、誰もが利用しやすい地域公共交通網の構築に向け検討していく」と答えました。

2つの議案に反対

12月議会で日本共産党市議団は、2つの議案に反対し、その他の議案については意見を付して賛成しました。

- マイナンバーカードの再発行手数料を新たに加える条例改正・行政上の都合で割り振った番号の管理を自己責任にするのも認められないと反対。
- 市議会議員の期末手当を引き上げる条例改正一般職は、人事院などの勧告に準じたものだが、市議会議員についての根拠は明確でないと反対。
- ◆「指定管理制度」について

党市議団は、この間、雇用環境の改善を求めてきましたが、改めて、賃金水準の改善の検証を進めるとともに無期雇用への転換制度の周知を求めました。

菅伯宅の「階層階カビ一階への一日も暮らす」の基準を見直し、取り扱い要領を定めました。その内容について、庄子議員の質問に対して「これまで公募によらない住み替えを認める対象を『車いす常用者』に限っていたが、『現に階段昇降に著しい支障をきたしている者』にあつたため」と説明しました。これまで「公募によらない住み替え」を認める対象を「車いす常用」者に限っていたため、下肢に障害をお持ちで、4階に入居している方が10年間も「一階への住み替え」を応募し、抽選で落選しつづけていました。庄子議員が、東北の県庁所在都市を調査したところ「車いす常用」に限っているとところはほかにないことが明らかになり、11月に市に対して、現に階段の昇降に不自由していることが明らかの方も認めるよう要望していました。

議会 12月 一般質問

鈴木努議員は12月議会にて、国民健康保険、子育て支援の充実、障がい児の通学支援について一般質問を行いました。



(質問する鈴木努市議)

保育の無償化による財源で 子育て支援の充実を

鈴木努議員は、来年度実施予定の保育の無償化によって生み出される財源について、その財源を活用して子育て支援の充実につなげるよう求めました。

子ども未来部長は、「市が独自に行ってきた保育料の軽減分を含め生み出される財源は、有効に活用できるよう検討していく」と答え、生み出される財源の見込みについては、「昨年9月に、市が独自に行った保育料の軽減額を無償化の導

入前と後で試算したところ、年間で5億4千万円ほどになるが、無償化による施策の負担割合などの制度設計や必要な事務費等、詳細について不明な点が多いことから、生み出される財源について、まだ見込めていない」と答えました。

国が示されている 保育士確保のメニューの実施を

国の保育士確保対策のメニューが示されている中、県や盛岡市で実施されていないメニューがあります。

鈴木努議員は、保育士確保のため国が示しているメニューの積極的な活用について求めました。

子ども未来部長は、「保育人材の確保について、保育所協議会からご意見を伺うとともに、国の保育士確保対策メニューなど、他都市の取り組みを研究し有効

な取り組みを検討していく」「県が実施主体となることで保育士確保の有効な事業になると考えられる場合は、実施について県に働きかける」と答えました。

国保税の負担軽減を

盛岡市の国保加入世帯の税負担は、平成30年1月時点で、1世帯当たり平均で課税額が約14万円、1世帯当たりの平均所得額が約154万円となっており、国保税の所得に占める割合は約9%となっています。

また、協会けんぽと比べ、国保税の負担が2倍近くになつているなど、国保税の負担が重くなつていきます。

鈴木努議員は、国保税負担軽減のため、「一般会計からの繰入や基金の取り崩しなどを実施していくべき」と求めました。

市民部長は、「国保を取り巻く環境は今後も厳しさを増すことから、基金を活用し、現状の保険税率を少しでも長く維持できるようにしていく」と答えました。

消費税増税に反対し 市民のくらしを守る予算に！

2019年度予算要望を提出

日本共産党盛岡市議団は、昨年12月27日、柴田道明盛岡市副市長に「2019年度盛岡市予算編成に関する要望書」を提出しました。

要望では、消費税10%増税に反対し、市民のくらしを守る役割を果たすことを求め、

- ▼子どもの成長
- ▼市民のいのちとくらしを支える
- ▼安心・安全な生活環境
- ▼地場産業振興
- ▼自然環境の保全
- ▼東日本大震災復興、被災者支援
- ▼憲法遵守の7分野に重点項目として89項目、その他も含め全体で合計219項目を要望しました。



暮らしのなんでも相談

連絡先 電話・FAX 019-635-3568

メールアドレス

snowsmile0930@yahoo.co.jp

暮らしに関わること、お困りのこと等お気軽にご相談ください。



(予算要望を行う党市議団)